

羅針盤

仲間づくり、多様性理解に「みんすご」の活用を！

全ての人々が社会の一員として互いに尊重し、支え合いながら共に生活する「共生社会」の実現が目指されています。そのためには、学校において、多様な見方や考え方に気付かせたり、集団の中でお互いを尊重し合う態度を育んだりする取組を進める必要があります。

この度当センターでは、多様性理解のきっかけづくりをねらいとした**すごろく教材、「みんなのすごろく」**その名も**「みんすご～わたしの見方、あなたのミカタ～」**を作成しました。なお、今回は小学校中学年以上の使用を想定して作成しております。

「語り合い」を通して相手の見方・考え方に触れる

この教材の特徴は、すごろくを通して語り合うことで、多様性の理解や気付きを促すところにあります。盤面に4カ所あるオレンジ色の「語りマス」に止まるとまず、表にあるお題に対して全員が語ります。その後、カードを裏返して書かれたコメントを見ます。プレイヤーはこれを繰り返し、ゴールを目指します。



「語りマス」カードの一例



語りマス カード表

そうじを「ちゃんとする」の「ちゃんと」ってどういうことですか？

だまってすること？ふざけないこと？時間いっぱいすること？
あなたの「ちゃんと」が伝わっていないと思うことはありませんか？

語りマス カード裏

左のように質問されたら、どのように応えますか。

カード表の質問にプレイヤー全員が応えた後、裏面の解説を読みます。そこからまた語り合いが広がることを期待し、さらに問いかけを投げかけています。

「そんな見方や考え方もあるんだな」と、多様性理解のきっかけにしてもらいたい。「みんすご」はそんな思いから作られました。

※この教材は、岡山県総合教育センターが実施した令和5年度次世代リーダー養成研修講座プロジェクト研究Cチームの提案「なんとなくわかるけど多様性って？～子供たちと一緒に心を開くリーフレット～」をもとに作成しました。

普段の授業に！校内研修に！PTA活動に！

「語りマス」はExcelデータでダウンロードし、マスの事例の入れ替えが可能のため、学級等の実態に応じて活用できます。また、オリジナルの「語りマス」を作成できるなど、幅広いカスタマイズが可能です。

「語りマス」には大人用のものも多数収録しておりますので、校内研修やPTA活動での使用もおすすめです。

詳しくは同時にダウンロードできる取扱説明書をお読みください。それでは、Let's enjoy! みんすご!

語りマスのデータが変更できる!

Excelで簡単に変更!



オリジナルマスも作成可能



「みんすご」はここからダウンロードできます。
(岡山県総合教育センターホームページ)

